



平成20年11月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 **オオゼキ**
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 石 原 坂 寿 美 江
(コード番号 7617・東証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 柵 山 健 哉
(TEL03-6407-2511)

(訂正)「平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)の一部訂正に関するお知らせ」
の一部訂正について

平成20年11月20日発表の「平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)の一部訂正に関するお知らせ」
について、集計ミスによる一部誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。
なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正を行う第1四半期財務・業績の概況(非連結)の概要
決算期：平成19年2月期第1四半期(平成18年3月1日～平成18年5月31日)
公表日：平成20年11月20日

以 上

(2) 財政状態の変動状況

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり 株主資本 |
|---------------|--------|--------|-------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 平成19年2月期第1四半期 | 25,690 | 18,906 | 73.6 | 1,582 86 |
| 平成18年2月期第1四半期 | 22,880 | 16,186 | 70.7 | 1,389 37 |
| (参考)平成18年2月期 | 24,999 | 18,451 | 73.9 | 1,552 64 |

(注) 1.発行済株式数

平成19年2月期第1四半期末 11,944,780株 平成18年2月期第1四半期末 11,650,980株

平成18年2月期末 11,883,780株

2.自己株式数

平成19年2月期第1四半期末 706,220株 平成18年2月期第1四半期末 1,000,020株

平成18年2月期末 767,220株

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 平成19年2月期第1四半期 | 1,170 | △276 | △298 | 7,155 |
| 平成18年2月期第1四半期 | 757 | △372 | △396 | 5,951 |
| (参考)平成18年2月期 | 3,017 | △2,109 | △311 | 6,559 |

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

① 財政状態の変動状況

当第1四半期会計期間末における総資産は256億90百万円となり、前事業年度末比6億91百万円の増加となりました。その主な要因は、当期純利益が6億48百万円となり、現金及び預金が5億50百万円増加したことによるものであります。なお、株主資本は189億06百万円となり、株主資本比率は73.6%と前事業年度末より4億55百万円の増加となっております。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物の残高は71億55百万円となり、前事業年度末と比較して5億95百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は11億70百万円の収入となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益11億43百万円、仕入債務の増加3億9百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額8億33百万円、前払費用の増加額38百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億76百万円の支出となりました。主な要因は、新店出店にともなう有形固定資産の取得による支出2億70百万円、差入保証金の支払35百万円等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は2億98百万円の支出となりました。主なプラス要因は、ストックオプション行使による自己株式売却による収入1億4百万円であり、主なマイナス要因は、配当金の支払額による支出2億97百万円、長期借入金の返済による支出1億5百万円によるものであります。

(訂正後)

(2) 財政状態の変動状況

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり 株主資本 |
|---------------|--------|--------|-------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 平成19年2月期第1四半期 | 25,690 | 18,906 | 73.6 | 1,582 86 |
| 平成18年2月期第1四半期 | 22,880 | 16,186 | 70.7 | 1,389 37 |
| (参考) 平成18年2月期 | 24,999 | 18,451 | <u>73.8</u> | 1,552 64 |

(注) 1.発行済株式数

平成19年2月期第1四半期末 11,944,780株 平成18年2月期第1四半期末 11,650,980株

平成18年2月期末 11,883,780株

2.自己株式数

平成19年2月期第1四半期末 706,220株 平成18年2月期第1四半期末 1,000,020株

平成18年2月期末 767,220株

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 平成19年2月期第1四半期 | 1,170 | △276 | △298 | 7,155 |
| 平成18年2月期第1四半期 | 757 | △372 | △396 | 5,951 |
| (参考) 平成18年2月期 | 3,017 | △2,109 | △311 | 6,559 |

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

① 財政状態の変動状況

当第1四半期会計期間末における総資産は256億90百万円となり、前事業年度末比6億91百万円の増加となりました。その主な要因は、当期純利益が6億48百万円となり、現金及び預金が5億50百万円増加したことによるものであります。なお、株主資本は189億06百万円となり、株主資本比率は73.6%と前事業年度末より4億55百万円の増加となっております。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物の残高は71億55百万円となり、前事業年度末と比較して5億95百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は11億70百万円の収入となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益11億43百万円、仕入債務の増加3億9百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額8億33百万円、前払費用の増加額38百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億76百万円の支出となりました。主な要因は、新店出店にともなう有形固定資産の取得による支出2億70百万円、差入保証金の支払35百万円等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は2億98百万円の支出となりました。主なプラス要因は、ストックオプション行使による自己株式売却による収入1億4百万円であり、主なマイナス要因は、配当金の支払額による支出2億97百万円、長期借入金の返済による支出1億5百万円によるものであります。